製品安全データシート

１．製品及び会社情報

製品の名称	スズメバチマグナムジェットプロ
整理番号	ＴＫ１６３８
会社名	アース製薬株式会社
住所	〒101-0048　東京都千代田区神田司町二丁目 12 番地 1
担当部門	開発部
電話番号	03-5207-7464
ＦＡＸ番号	03-5207-7485
作成／改訂年月日	2015 年 12 月 28 日　作成

２．危険有害性の要約

最重要危険有害性	使用方法、使用量を守れば有害性は極めて低い。
分類の名称	引火性液体（殺虫原液）
特定の危険有害性	噴射薬剤を吸入すれば、咳き込むことがある

３．組成、成分情報

単一製品・混合物の区別	混合物（不快害虫用エアゾール殺虫剤）
成分及び含有量	〔殺虫原液〕 フタルスリン モンフルオロトリン イミプロトリン ビフェントリン ケロシン 〔噴射剤〕 液化石油ガス ジメチルエーテル
危険有害成分	ピレスロイド系殺虫剤（フタルスリン、モンフルオロトリン、イミプロトリン、ビフェントリン）配合品

４．応急措置

吸入した場合	万一、身体に異常が起こったときは、直ちに本品がピレスロイド系の殺虫剤であることを医師に告げて診療を受ける。
皮膚に付着した場合	実使用上特に問題はないが、皮膚に付着すれば、石けんと水でよく洗う。
眼に入った場合	実使用上特に問題はないが、眼に入れば、軽度の刺激性を有する。速やかに洗眼すれば、刺激の程度は軽減する。

５．火災時の措置

消火剤	泡（初期消火）、二酸化炭素、粉末
特定の危険有害性	エアゾール製剤であり、着火後爆発の危険性があるため、直ちに避難する。

６．漏出時の措置

人体に対する注意事項　　特になし
環境に対する注意事項　　特になし
除去方法　　特になし

７．取扱い及び保管上の注意

取扱い

○使用方法
・グリップを起こして、グリップ部分を握ってください。
○ハチの駆除
・スズメバチから 3～4m の距離から噴射してください。
・駆除したスズメハチは直接手で触れないでください。
○ハチの巣の駆除
・巣に処理する場合は、必ず皮膚の露出しない防護服、手袋、長靴、保護メガネ（いずれもスズメバチの針が皮膚までとどかないもの）を着用してください。
・巣への処理はハチがおとなしくなる日没後に行ってください。
・周囲に人がいないことを確認した上で処理を行ってください。
・処理前の巣に振動を与えないように注意してください。
・使用する本剤は必ず未使用のものを用い、使い切ってください。また予備としてもう１本以上を用意してください。
・巣にゆっくり近づき、風上となる 3m 程度離れた所から噴射しながら、さらに巣に近づき、1m 程度離れた場所から巣穴の中に 10 秒以上噴射してください。
・処理後の巣は放置せず、土に埋めるなど、すみやかに処分してください。なお、外にいたスズメバチが戻ってくる場合があるので、巣の処分は防護服、手袋、長靴、保護メガネを着用したままで行ってください。
・本品１本で直径 25cm までの巣を退治できます。
・直径が 25cm を超える大きな巣への処理や、巣穴に噴射するのが困難な場合（生け垣の中、木の穴、屋根裏、地面の中に巣がある場合など）の処理は大変危険ですので、専門の防除業者にご相談ください。
・万一、スズメバチに刺された場合は直ちに医師の手当てを受けてください。

注意事項

○使用前に必ず製品表示を読み、十分理解した上で使用してください。
○定められた使用方法を必ず守ってください。
○室内では使用しないでください。
○火炎に向かって噴射しないでください。
○噴射量が多く、薬剤が遠くまで到達するので注意してください。
○巣に処理する場合は、必ず皮膚の露出しない防護服、手袋、長靴、保護メガネ（いずれもスズメバチの針が皮膚までとどかないもの）を着用してください。
○巣への処理はハチがおとなしくなる日没後に行ってください。
○噴射場所の周り、風下には人がいないことを確認し、風上から噴射してください。下向きに噴射するときは、グリップを持って缶を一度真下に向けてから噴射してください。

○薬剤のかかり具合が不十分の場合、効果が出にくいため、薬剤が十分かかるように噴射してください。
○変色やシミの恐れがあるので、自動車・壁などの塗装面、大理石・御影石等の石材、コンクリート、白木にはかからないように注意してください。
○皮膚、飲食物、食器、子供のおもちゃ、観賞魚・小鳥などのペット類、飼料、観賞植物にかからないようにしてください。
○スズメバチに刺された場合は､すぐに医師の手当てを受けてください。
○一般的注意
高圧ガスを使用した可燃性の製品であり、危険なため、下記の注意を守ること。
①炎や火気の近くで使用しないこと。
②火気を使用している室内で大量に使用しないこと。
③高温にすると破裂の危険があるため、直射日光の当たる所やストーブ、ファンヒーターの近くなど温度が 40 度以上となる所に置かないこと。
④火の中に入れないこと。
⑤使い切って捨てること。

安全取扱い注意事項　○人体に向かって噴射しないでください。また、噴射気体を吸入しないでください。
○アレルギーやかぶれなどを起こしやすい体質の人、喘息の症状のある人は、薬剤を吸い込んだり、触れたりしないようにしてください。
○薬剤が皮膚についたときは、石けんを用いてよく洗ってください。また、目に入ったときは、直ちに水で洗い流してください。
○万一身体に異常が起きた場合は、直ちに本剤がピレスロイド系殺虫剤であることを医師に告げて、診療を受けてください。

保管
技術的対策　特になし
適切な保管条件　○直射日光や火気を避け、子供の手の届かない涼しいところに保管してい。
ください。
○缶のさびを防ぐため、水回りや湿気の多い場所には置かないでください。
混触禁止物質　特になし
安全な容器包装材料　情報なし

８．暴露防止及び保護措置

保護具　特になし

９．物理的及び化学的性質

物理的状態
形状　エアゾール剤
色　液は無色澄明な液体
臭い　特異なにおいを有する
ｐＨ　該当しない
密度（比重）　情報なし
溶媒に対する溶解性　情報なし
物理学的状態が変化する　情報なし
特定の温度／温度範囲　引火点：23.2℃（殺虫原液）

１０．安定性及び反応性

安定性	情報なし
反応性	反応性なし
危険有害な分解生成物	情報なし

１１．有害性情報

急性毒性　（原液：原体からの推定値）

急性経口毒性（LD_{50}値）
　ラット　雄／雌　5mL/kg以上
　マウス　雄／雌　5mL/kg以上

急性経皮毒性（LD_{50}値）
　ラット　雄／雌　5mL/kg以上
　マウス　雄／雌　5mL/kg以上

急性吸入毒性(LC_{50}値)
　ラット　雄／雌　5mL/m^3以上

１２．環境影響情報

生態毒性　情報なし

１３．廃棄上の注意

残余廃棄物　本品は使い切ってから捨ててください。捨てる時は、風通しが良く火気のない屋外で噴射レバーを引き、噴射音が消えるまでガスを抜き、各自治体に定める方法に従って廃棄してください。

〔ガスの抜き方〕
噴射レバーを引いたまま、噴射レバー前方の２つの孔に側面からつまようじ等を差込み、噴射レバーをロックしてガスを抜いてください。その際、顔にかからないように注意してください。

汚染容器・包装　空容器やフィルム等は、各自治体で定められた廃棄方法に従って処理すること。

１４．輸送上の注意

国連番号	1950、クラス 2.1（エアゾール）
輸送の特定の安全対策及び条件	輸送前に容器の破損、腐食、漏れ等のないことを確かめる。 転倒、落下、損傷のないように積み込み、荷くずれ防止を確実に行う。

１５．適用法令

消防法	危険物　第四類　第二石油類　非水溶性
ＰＲＴＲ法	PRTR法で定められている第一種指定化学物質及び第二種指定化学物質は含まれておりません。

１６．その他の情報

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、物理化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたもので、特殊な取扱いの場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用ください。